

平成２０年 月 日

## (案)

中日本高速道路（株）  
彦根保全・サービスセンター 様

湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会  
会 長（長浜市副市長）加藤 誠一

## 水害時における北陸自動車道の活用について（協力依頼）

平素は、当協議会運営に関して格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当協議会は、湖北地域振興局管内の２市６町が国・県とともに洪水や土石流危険渓流からの土砂災害による被害を回避・軽減するためのソフト対策を協議し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の再構築を図るため、昨年１１月１日に発足いたしました。

これまで、協議会では数回の実行委員会議を重ね、各市町が抱える防災上の問題点を洗い出し、市町界を超えた広域避難計画の検討を行っているところです。

現在、各市町間で避難所を共有できるよう応援協定の締結を検討するなど、鋭意、水害時の犠牲者ゼロを目指して問題解決に努めております。

しかしながら、姉川・高時川等の想定される洪水被害に対して、隣接市町が保有する公共施設だけでは避難者を収容しきれない地域があることから、市町の公共施設以外で新たに被災者のための避難所を確保することが急務となりました。

つきましては、水害時において地盤の高い北陸自動車道を水害時の避難所や避難者の搬送経路等として、下記のとおり活用させていただくことができないかご検討いただきますようお願い申し上げます。

## 記

1. 活用区間 北陸自動車道 米原Ⅰ．Ｃ～木之本Ⅰ．Ｃ
2. 活用施設 神田パーキングエリア、バス停留所、氷雪用監視カメラ等
3. 活用方策 別紙（案）のとおり
4. 活用市町 米原市、長浜市、虎姫町、湖北町  
高月町、木之本町、余呉町、西浅井町
5. 問合せ先 協議会庶務担当 滋賀県土木交通部河港課 饗庭（内 4153）  
同部 流域治水政策室 中田（内 4291）  
長浜市総務課 岩崎（0749-65-6555）

(別紙)

## 水害時における北陸自動車道の活用方策（案）

案	活用方策	説明
①	バス停車場を一時避難所に活用する	米原 I . C ~ 木之本 I . C の間に 6 箇所 of バス停車場があります。現在はバス路線がないため外部から上れる階段等は閉鎖されていますが、水害時に一時避難所として活用できるようにご検討下さい。
②	パーキングエリアやサービスエリアを避難所として活用する	①で避難した避難者を緊急避難バスで安全なところまで搬送する。搬送先として神田パーキングエリアや賤ヶ岳サービスエリアを活用できるようにご検討下さい。 また、神田パーキングエリアについては近隣住民が直接避難できるようにご検討下さい。
③	(1) 自動車道本線に緊急乗り入れする  (2) 新たなバス停車場とする	虎御前山と北陸自動車道との間に湖北町の町道が近接しています。町道と自動車道とはほぼ同じ高さでフェンスで分離されているだけです。 このフェンスをゲート構造にさせていただくことにより、緊急時に町道から自動車道へ乗り入れできるようにご検討下さい。  緊急乗り入れが困難な場合、当該箇所を新たなバス停車場としていただけないかご検討下さい。 当該箇所は、隣接している町道を駐車場とすることも考えられることから、バス停車場としても有効に活用できると思われます。
④	雪氷用監視カメラを洪水時に活用する	高時川付近に設置されている雪氷用監視カメラを洪水時に高時川の監視カメラとして活用できるようにご検討下さい。視覚による情報は危険度が伝わりやすいためです。